

男女共同参画の視点から考える

地域の防災

参加無料
保育あり

令和6年6月8日(土)
10時~12時

いつの時代も災害は日常に潜んでいます。
地域には子どもや大人、女性や男性、障がいのある方、外国の方など、年齢も性別も異なる方が共に暮らしています。
今この地域で災害が起こったら、避難所生活はどうなるのでしょうか。この講座では、男女共同参画の視点から、避難所運営を中心に地域の防災・減災について学びます。災害発生時はもとより、平常時における地域の関わりについて一緒に考えてみませんか？



講師

にわ あさこ
丹羽 麻子 さん

「男女共同参画と災害・復興ネットワーク」運営委員
元 復興庁職員

【場 所】 鎌ヶ谷市役所総合福祉保健センター 6階 大会議室

鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1

「新鎌ヶ谷駅」(新京成電鉄・東武野田線(東武アーバンパークライン)・北総鉄道)から徒歩約7分

【対 象】 市内在住・在勤・在学の方

【定 員】 40名(申込先着順)

【保 育】 未就学児10名(申込先着順) **保育申込締切日：5月31日(金)まで**

【申込方法】 電話・申込フォーム・FAXのいずれかでお申込みください。

氏名(ふりがな)・住所・電話番号・性別・年齢を下記申込先までお知らせください。

※保育希望者は、住所・お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別をお知らせください。
後日、保育資料を送付いたします。

※いただいた個人情報は、講座の運営以外に使用することはありません。

※申込フォームまたはFAXで申込み後1週間以内に、市から受付完了の連絡が来ない場合は、お手数ですが男女共同参画室までご連絡ください。



申込フォームは
こちら

【申込み】 **5月1日(水)から受付開始**

鎌ヶ谷市男女共同参画推進センター TEL:047-401-0891 FAX:047-401-0892

鎌ヶ谷市男女共同参画室 TEL:047-445-1277

※問い合わせは男女共同参画室までお願いいたします。



丹羽 麻子さんプロフィール

三重県男女共同参画センターで相談事業を担当したのち、東日本大震災後の福島県で、避難所支援、女性相談、内閣府「被災地における女性の悩み・暴力相談事業」拠点運営に携わる。その後、復興庁、国立女性教育会館等を経て、2023年より男女共同参画センター横浜 相談センター長。東日本大震災後の相談支援活動については、『相談の力 男女共同参画社会と相談員の仕事』（共著、明石書店、2016）に詳しく書かれている。

FAX 送信票

令和6年度 きらりサロン講座

6/8(土)開催

「男女共同参画の視点から考える地域の防災」申込書

申込日 令和6年 月 日

申込先

鎌ヶ谷市男女共同参画推進センター

FAX:047-401-0892

FAXでお申込みの場合は、記入いただいた電話番号宛に市から受付完了の連絡をいたします。

	氏名	性別	年齢	住所	電話番号
①	(ふりがな) (氏名)		歳	〒	
②	(ふりがな) (氏名)		歳	〒	
③	(ふりがな) (氏名)		歳	〒	

保育申込み 【対象:未就学児まで 申込〆切:5月31日(金)】

お子さんの氏名	ふりがな	性別	生年月日
			年 月 日
			年 月 日

【アクセス】

鎌ヶ谷市役所総合福祉保健センター

6階 大会議室

〒273-0195 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1

※新鎌ヶ谷駅(新京成電鉄・東武野田線(東武アーバンパークライン)・北総鉄道)から徒歩約7分

